

競技用周回カウントシステム 取扱説明書

第 1 版



対 象 型 番	MXPC-LC-001
作 成 者	株式会社マトリックス
<ul style="list-style-type: none">● 本書に掲載されている内容は、2015 年 2 月のものです。● 本書の内容は製品の仕様も含め、改良のため予告なく変更することがあります。	

目次

競技用周回カウントシステム 取扱説明書	1
目次	2
安全上・使用上のご注意	3
製品概要	5
各部の名称	7
組み立てについて	8
設置について	9
雨天時の設置	10
その他の注意点	10
受信補助アンテナについて	11
その他の注意点	11
動作の確認	12
仕様	13



安全上・使用上のご注意

異常が発生した時（故障・変な臭いや音がする等）にはすぐに使用を止めてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて修理を依頼してください。





	この記号はしてはいけない禁止内容が書かれています。
	この記号は必ず実行していただく強制内容が書かれています。

警告

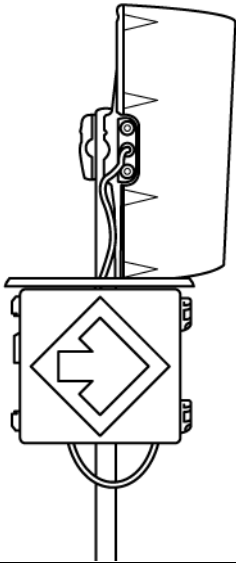
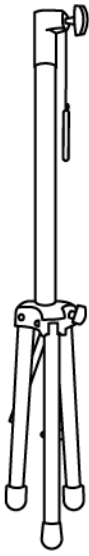
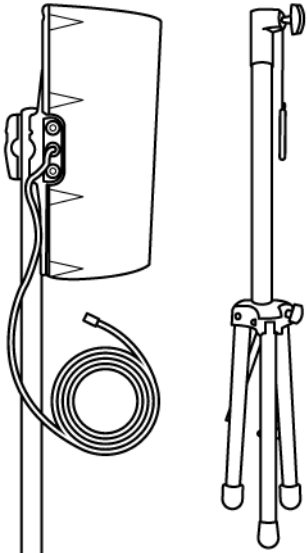
	本製品を改造・分解しない 本製品内部には電圧の高い部分があり、感電・故障の原因になります。
	激しい衝撃を加えない 破損・故障の原因になります。
	お子様の手の届く所に設置しない お子様の手の届かない所に設置して事故が起ころぬようにしてください。
	異物を入れない 本製品内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
	配線器具の定格を超える使い方では使用しない たこ足配線などで、定格を超えて使用すると、火災・感電の原因となります。
	電源プラグは確実に根元まで差し込む 差し込みが不完全ですと、発熱による火災の原因となります。
	本製品の上に水の入った容器を置かない 本製品内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。万一、入った場合はすぐに電源プラグを抜いてご連絡ください。
	水を入れない 火災・感電の原因となります。
	電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない 傷つけたり、加工したり、本製品の下敷きにしたり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理にねじったり曲げたり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因になります。
	不安定な場所に置かない ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと倒れたり、落下したりしてケガの原因になります。
	本製品の上に重いものを置かない 倒れたり、落下して、ケガや破損の原因になることがあります。
	本製品に乗らない 倒れたり、壊れたりして、ケガの原因になることがあります。

	湿気や埃の多い所、油煙や湯気があたる所に置かない 調理台や加湿器のそばに置くと火災・感電の原因となることがあります。
	指定の AC アダプタ以外は使用しない 故障・火災・感電の原因となることがあります。

注意

	雨天時の使用 本製品は完全防水ではありません。雨天時はビニール袋等で水が入らないようにしてください。
	保管場所を確認する 以下の場所での使用や保管は避けてください。 <ul style="list-style-type: none"> ● 直射日光のあたる場所 ● 高温多湿の場所 ● 落下する可能性のある不安定な場所 ● 急激に温度変化する可能性のある場所 ● 振動の激しい場所や埃の多い場所 ● 静電気を帯びやすい場所 ● 腐食性、可燃性のガスが発生する場所
	本製品のお手入れ 乾いた柔らかい布でお手入れを行ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、固く絞ってふき取りしてください。また、仕上げに乾いた布で残った水分を取り除いてください。 ※薬品、アルカリ剤、溶剤に触れると劣化または破壊する恐れがあります。
	日常点検及び定期点検を実施する 本製品の機能を常に正常に保つために日常点検及び定期点検を心がけてください。

製品概要

セット	本体		<ul style="list-style-type: none"> ● 本体から高周波磁界（タグ検知エリア）を出力 ● 受信アンテナでタグの電波を受信 ● パソコンと LAN で接続
	三脚		<ul style="list-style-type: none"> ● 本体に取り付けてコースに設置
	受信補助 アンテナ		<ul style="list-style-type: none"> ● 同時に走るランナーが多い場合に使用

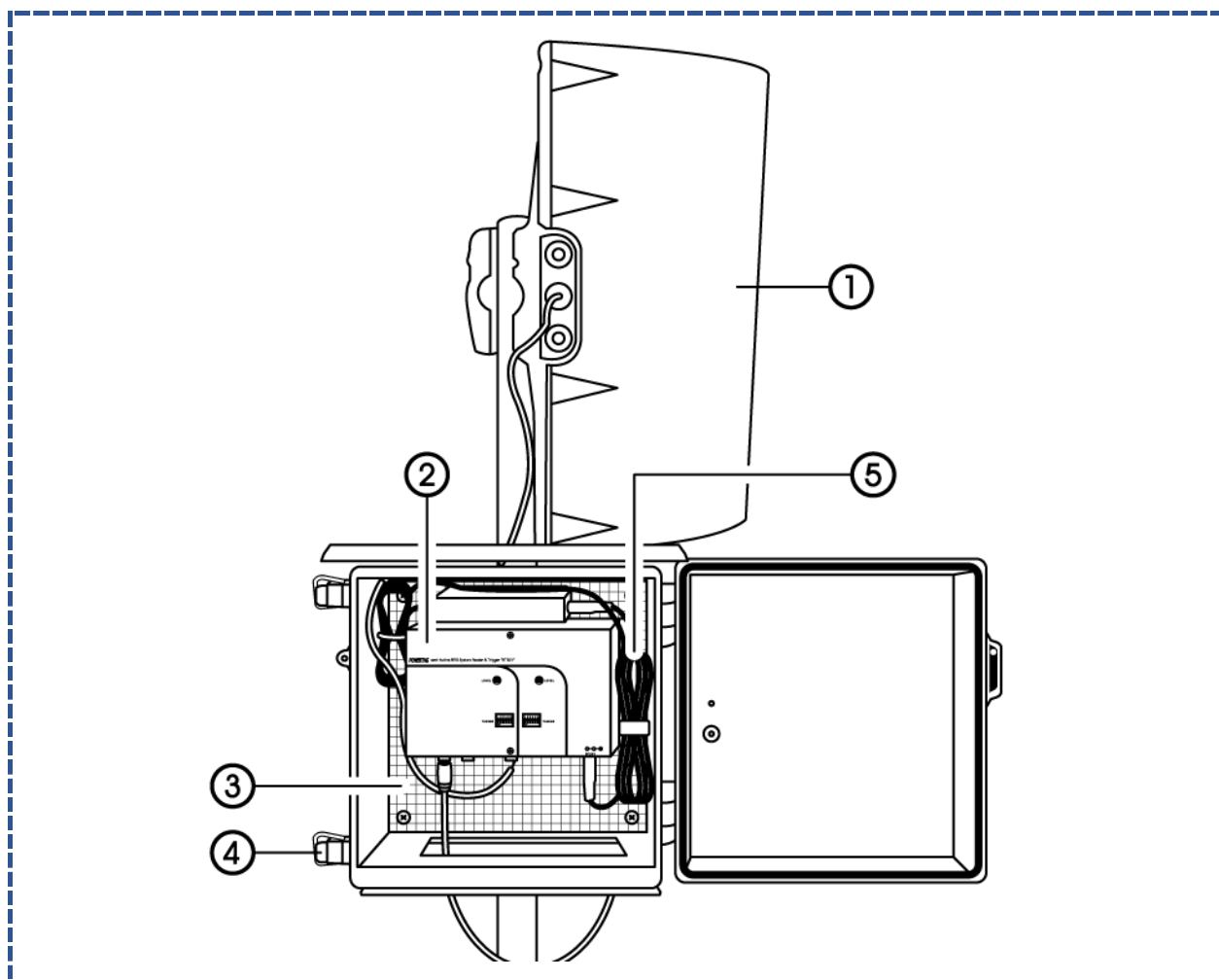
本製品はトラック競技での使用を想定しています。

コースの片側に設置して、タグを持ったランナーを約 4 レーン（機器から約 5m）まで検知します。

同時に走るランナーが多い場合は、受信補助アンテナの使用を推奨します。

本製品は完全防水ではないので、雨天時はビニール袋等で水が入らないようにしてください。

各部の名称

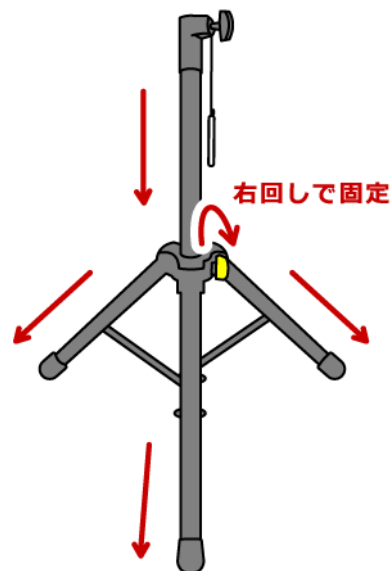


No.	名称	説明
1	受信アンテナ	タグの電波を受信
2	受信機	タグの電波を処理／トリガー磁界を出力
3	トリガーコイル	トリガー磁界を出力するアンテナ
4	止め金具	本体のカバーを止める
5	電源ケーブル	電源に接続

組み立てについて

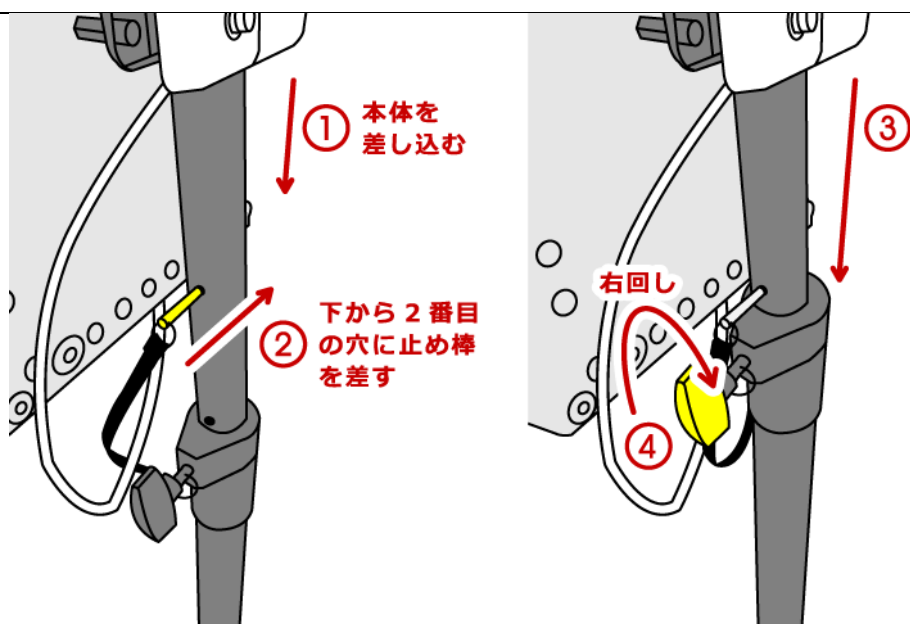
1. 三脚を準備

ネジを左回して緩めて、脚を安定するところまで広げます。ネジを右回して固定します。
※手を挟まないようにご注意ください。



2. 本体を取り付け

三脚に本体を差し込みます。下から2番目の穴に止め棒を差します。ネジを右回して固定します。
※手を挟まないようにご注意ください。

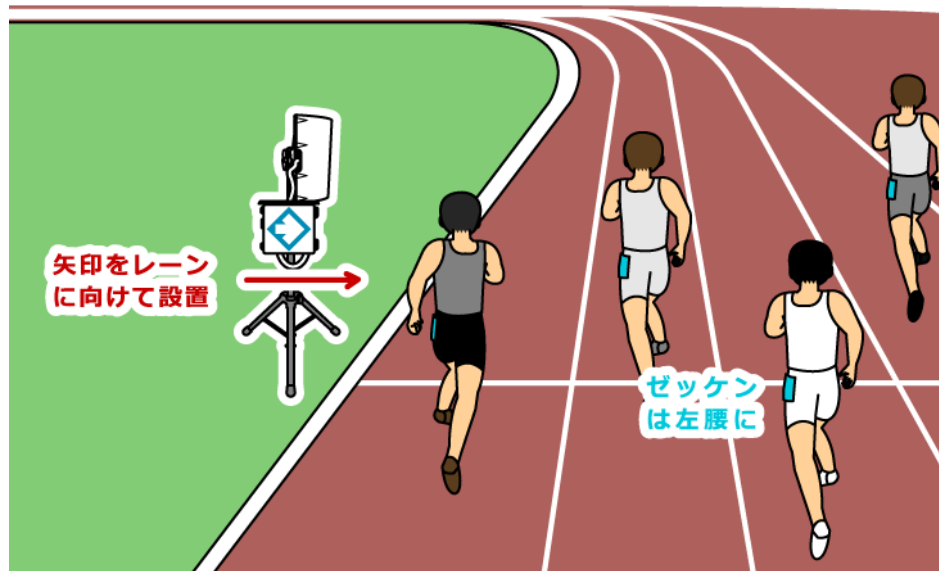


設置について

1. 設置位置

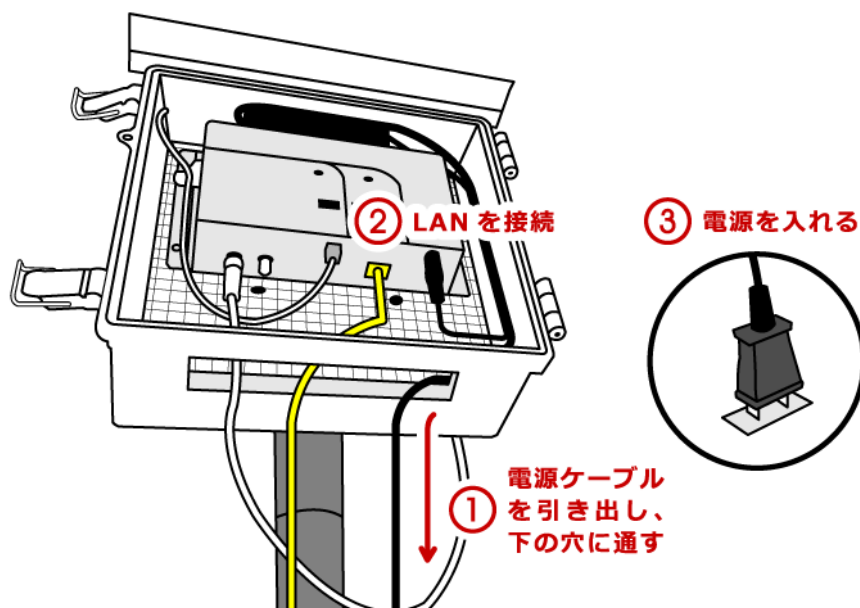
トラック内側のできるだけレーンの近く（ランナーの邪魔にならない程度）に設置します。
※ロゴの矢印をレーンに向けて設置します。（左回り前提）

※風が強い日は転倒防止のため必ず重しを取り付けてください。



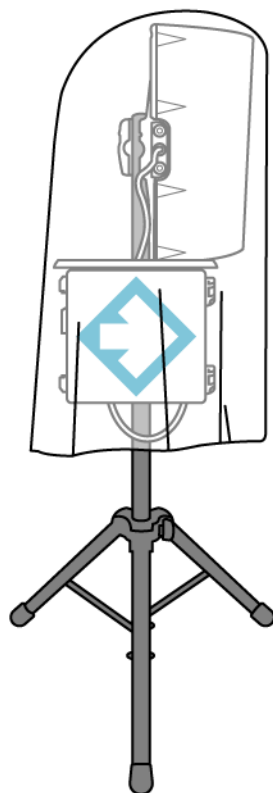
3. 電源・LAN ケーブルを接続

電源ケーブルを引き出して LAN ケーブルを接続してから、電源を入れます。



雨天時の設置

雨天時はビニール袋等で水が入らないようにしてください。



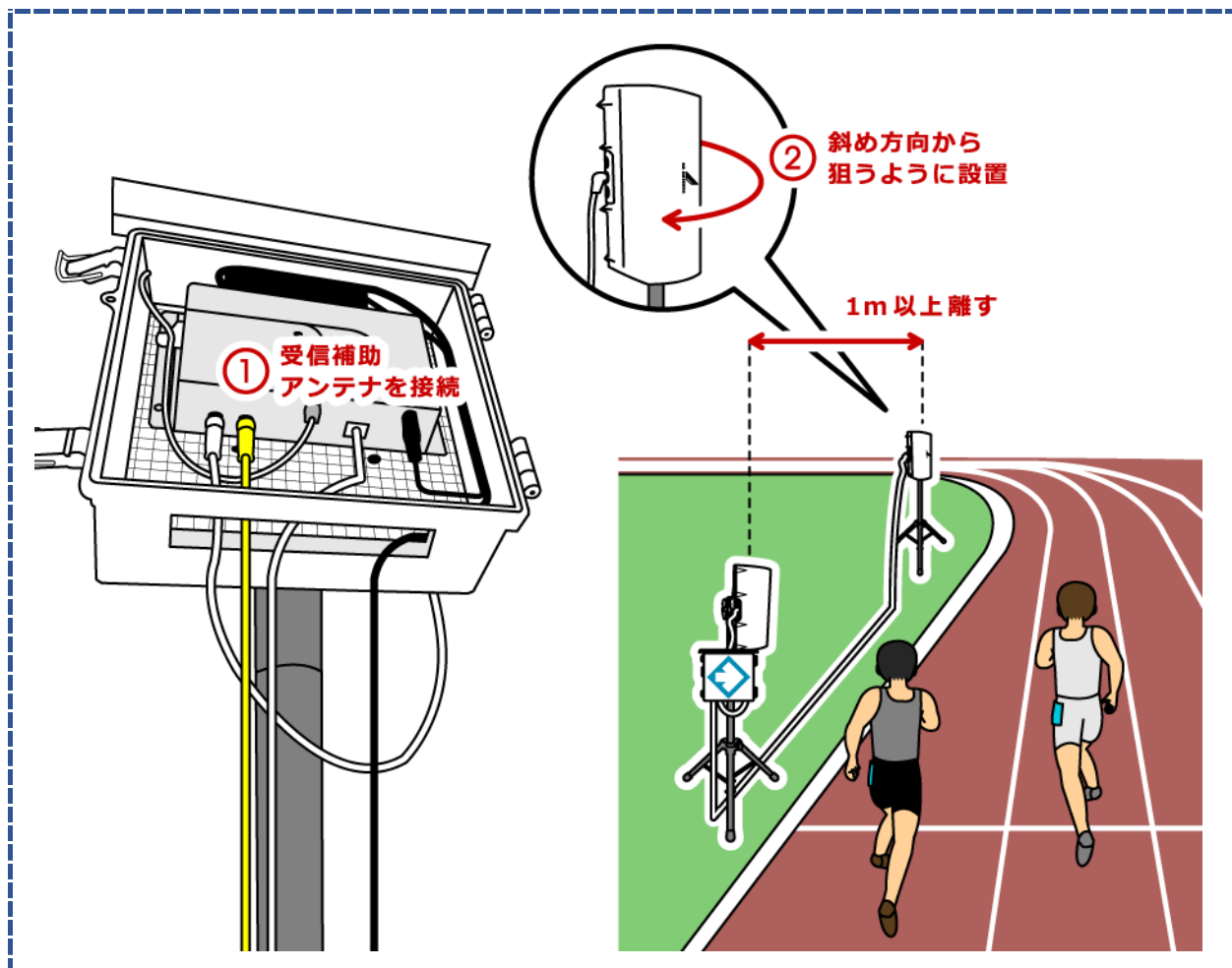
その他の注意点

- 本体とコースの間に障害物を置かないでください。
- 本体の近くにノイズや電波を発生させる装置(携帯電話等)を置かないでください。

受信補助アンテナについて

同時に走行するランナーが多い場合は受信補助アンテナの使用を推奨します。

本体から 1m 以上離し、斜め方向から狙うように設置します。



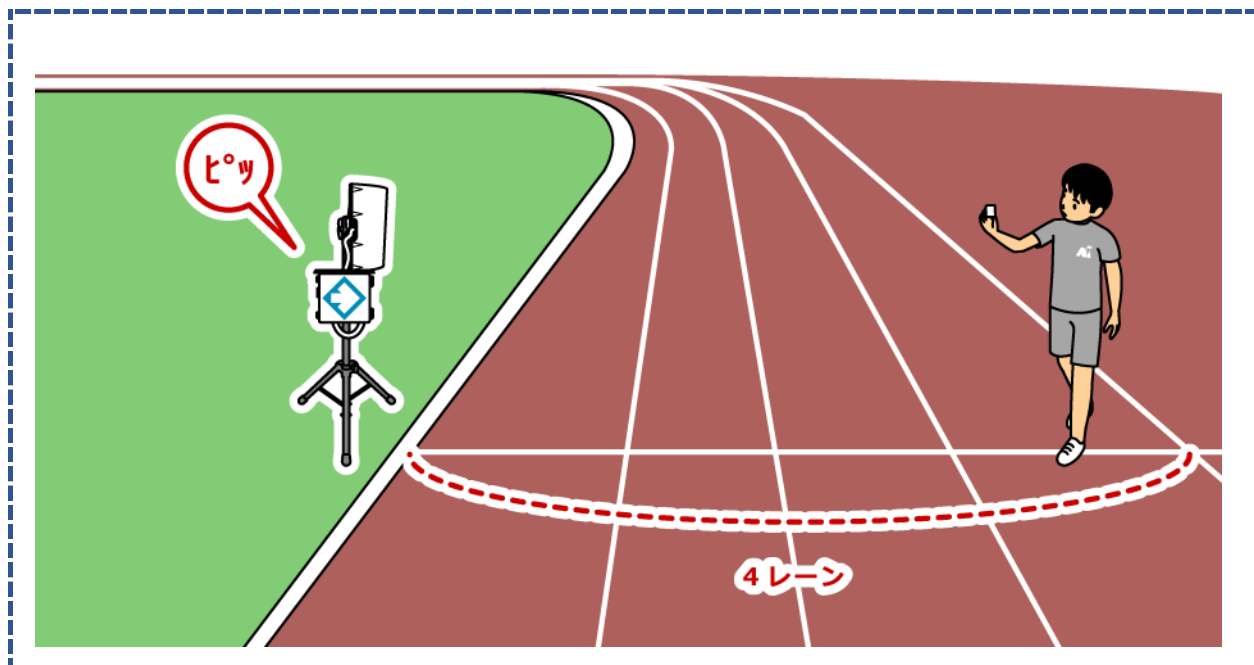
その他の注意点

- 受信補助アンテナとコースの間に障害物を置かないでください。
- 受信補助アンテナの近くにノイズや電波を発生させる装置(携帯電話等)を置かないでください。

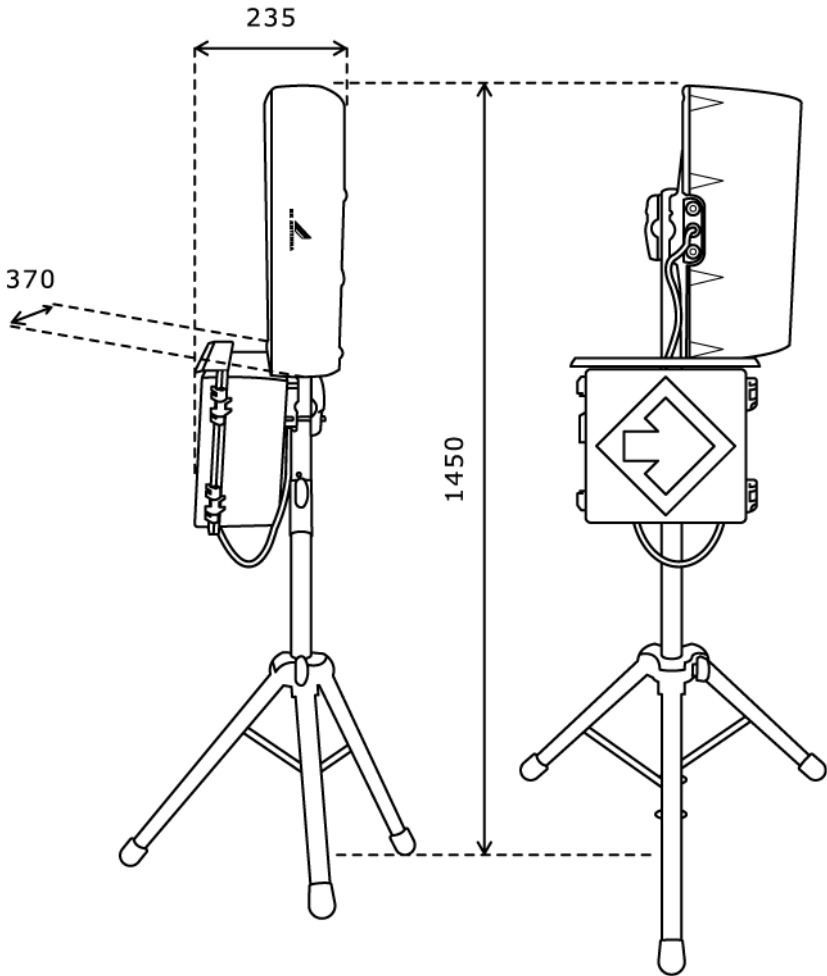
動作の確認

タグを使用して第 4 レーンまで受信することを確認します。

※受信はブザー音で確認します。



仕様

型番	MXPC-LC-001
トリガー発振周波数	93.75KHz
受信チャンネル数	2 (周波数 × 1 アンテナ) ※受信補助アンテナ使用時は 4
受信周波数	304MHz 帯、309MHz 帯
受信感度	-98dBm 以下
受信ログ保存件数	28,000 件
複数同時受信	対応
電源	DC24V
消費電流	最大 1.5A 以下 通常 0.7A 以下
過電流保護	1.8A ※ ポリスイッチ
動作温度範囲	0℃～50℃
動作湿度範囲	10%RH～90%RH (結露しないこと)
通信	Ethernet (100BASE-TX/10BASE-T)
外形寸法(W×H×D)	約 235×約 1450×約 370 (mm) 
質量	約 7.5kg

付属品	<ul style="list-style-type: none">● ACアダプタ×1（本体に内蔵）● 三脚
有料オプション	<ul style="list-style-type: none">● 受信補助アンテナ